



# 投資環境調査

(南アフリカ、タンザニア)

平成19年7月26日

企画調査部

白鳥智裕

独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

## 南アフリカ

### 1 . 概要

### 2 . 鉱業政策

### 3 . 鉱業を取り巻く環境

## タンザニア

### 1 . 概要

### 2 . 鉱業政策

# 南アフリカ

# 1. 概要

## 【歴史】

- 1488年 ポルトガルのバーソロミュー・ディアスが喜望峰発見
- 1814年 オランダからイギリスへ正式譲渡
- 1867年 オレンジ自由国のキンバリーでダイヤモンド鉱山を発見
- 1869年 トランスバール東部で金が発見（現在のヨハネスブルグ）
- 1911年 鉱山における白人・黒人間の職種区分と人数比を全国的規模で一般化する、白人労働者保護のための最初の人種差別法、鉱山・労働法が制定
- 1961年 英連邦から脱退して「南アフリカ共和国」が成立
- 1991年 アパルトヘイト関連法の廃止
- 1994年 民主化、マンデラ政権の成立
- 1997年 新憲法の発効
- 1999年 ターボ・ムベキ政権の成立

## 【政治】

**政治制度：**共和制

**大統領：**タボ・ムヴェエルワ・ムベキ（アフリカ民族会議（ANC）、2期目、2009年まで）

**主な政策：**

- ・ 深刻な失業と貧困といった社会問題の改善
- ・ 「ブラックエコノミックエンパワーメント（BEE）」政策

**人口：**・ 4,483万人（2003年：南ア国勢調査）

人口増加率1.2%（2002年：世銀）

- ・ 黒人（79%）、白人（9.6%）、カラード（混血）（8.9%）、アジア系（2.5%）

**宗教：**キリスト教（人口の約80%）、ヒンズー教、イスラム教

## 【経済】

マンデラ政権（1996年～1999年）：

- ・「復興開発計画（RDP）」

ムベキ政権（1999年～）：

- ・「成長・雇用・再分配 - マクロ経済戦略（GEAR）」
- ・「経済成長加速・共有イニシアチブ（AsgiSA: Accelerated and Shared Growth Initiative for South Africa）」

| 要素    | 1984～1993              | 1994～2006                |
|-------|------------------------|--------------------------|
| 経済成長率 | 1% / 年                 | 3～4%                     |
| 投資額   | 2.9% / 年の減少            | 5% / 年の拡大                |
| インフレ率 | 14.3% / 年              | 3～6% / 年<br>(達成目標範囲内を維持) |
| 財政赤字  | 最大 GDP の 7.2% (1993 年) | GDP の 3% 以下              |
| 金融収支  | 461 億 ZAR の赤字          | 2000 億 ZAR の黒字           |
| 投資情勢  | 国際的経済制裁                | 国際格付け上昇                  |

マンガン、白金族金属、金は資源埋蔵量が世界最大。

## 南アフリカの資源埋蔵量(2006年)

| 鉱種          | 埋蔵量        | 世界計         | 割合    | 世界順位 |
|-------------|------------|-------------|-------|------|
| マンガン        | 4,000,000  | 5,200,000   | 76.9% | 1    |
| ハフニウム       | 290        | 1,100       | 26.4% | 2    |
| ルチル         | 24,000     | 100,000     | 24.0% | 2    |
| ジルコニウム(千トン) | 14000      | 72,000      | 19.4% | 2    |
| 白金族金属       | 70,000,000 | 80,000,000  | 87.5% | 1    |
| ニッケル        | 12,000,000 | 140,000,000 | 8.6%  | 5    |
| トリウム        | 39,000     | 1,400,000   | 2.8%  | 6    |
| バナジウム       | 12,000,000 | 38,000,000  | 31.6% | 2    |
| 鉄鉱石         | 1,500      | 180,000     | 0.8%  | 12   |
| 金           | 36,000     | 90,000      | 40.0% | 1    |
| アンチモン       | 200,000    | 3,900,000   | 5.1%  | 4    |
| クロム         | 270,000    | (NA)        | -     | -    |
| イルメナイト      | 220,000    | 1,200,000   | 18.3% | 2    |
| 鉛           | 700        | 140,000     | 0.5%  | 11   |

クロム、金、プラチナの生産量が世界最大。

## 南アフリカからの非鉄金属生産量(2006年)

|                   |                |                |               |          |
|-------------------|----------------|----------------|---------------|----------|
| アルミニウム地金(千t)      | 887.3          | 33 952.5       | 2.61%         | 9        |
| アンチモニー鉱石(t)       | 4 383          | 169 575        | 2.58%         | 3        |
| <b>クロム鉱石(千t)</b>  | <b>7 428.5</b> | <b>18352.2</b> | <b>40.48%</b> | <b>1</b> |
| コバルト地金(t)         | 266            | 52726          | 0.50%         | 14       |
| 銅鉱石(千t)           | 120.0          | 15 223.8       | 0.79%         | 19       |
| 銅地金(千t)           | 102.1          | 17 436.6       | 0.59%         | 26       |
| <b>金鉱石(t)</b>     | <b>275.1</b>   | <b>2 170.9</b> | <b>12.67%</b> | <b>1</b> |
| 鉛鉱石(千t)           | 48.6           | 3 758.7        | 1.29%         | 12       |
| 鉛地金(千t)           | 65.4           | 7 993.7        | 0.82%         | 19       |
| <b>マンガン鉱石(千t)</b> | <b>5 212.8</b> | <b>30179.1</b> | <b>17.27%</b> | <b>2</b> |
| ニッケル鉱石(千t)        | 41.6           | 1 416.9        | 2.94%         | 10       |
| ニッケル地金(千t)        | 41.6           | 1 330.1        | 3.13%         | 11       |
| <b>プラチナ鉱石(t)</b>  | <b>167.9</b>   | <b>209.4</b>   | <b>80.18%</b> | <b>1</b> |
| 銀鉱石(t)            | 88.0           | 18 892.6       | 0.47%         | 18       |
| <b>チタン鉱石(千t)</b>  | <b>850.0</b>   | <b>4464.8</b>  | <b>19.04%</b> | <b>2</b> |
| ウラン鉱石(t)          | 639            | 38400.2        | 1.66%         | 11       |
| 亜鉛鉱石(千t)          | 34.2           | 10 133.1       | 0.34%         | 23       |
| 亜鉛地金(千t)          | 119.0          | 10 688.3       | 1.11%         | 23       |



クロム、マンガン、バナジウム、白金族金属の日本への輸入は、南アフリカから輸入量が最も多い。

## 南アフリカからの日本の輸入(2006年)

| 鉱種       |    | 輸入量     | 世界からの輸入量  | 割合     | 順位 |
|----------|----|---------|-----------|--------|----|
| 金地金      | kg | 3       | 38,677    | 0.01%  | 26 |
| アルミニウム地金 | 千t | 161     | 1,899     | 8.47%  | 4  |
| ニッケルマット  | 千t | 0       | 106       | 0.00%  | 4  |
| ニッケル地金   | t  | 5,843   | 59,871    | 9.76%  | 6  |
| クロム鉱石    | 千t | 18      | 136       | 13.16% | 2  |
| フェロクロム   | 千t | 464     | 879       | 52.78% | 1  |
| クロム地金    | t  | 81      | 5,582     | 1.45%  | 6  |
| コバルト地金   | t  | 80      | 12,696    | 0.63%  | 11 |
| マンガン鉱石   | t  | 642,237 | 1,167,575 | 55.01% | 1  |
| 五酸化バナジウム | t  | 160     | 2,250     | 7.11%  | 2  |
| フェロバナジウム | t  | 3,080   | 5,718     | 53.87% | 1  |
| 白金族金属    | kg | 107,776 | 172,446   | 62.50% | 1  |
| チタン鉱石    | 千t | 8       | 346       | 2.27%  | 6  |

## 南アフリカ

1 . 概要

2 . 鉱業政策

3 . 鉱業を取り巻く環境

## タンザニア

1 . 概要

2 . 鉱業政策

## 2. 鉱業政策

### 【鉱業関連法】

- ・ 鉱業に関する基本的な法律は、鉱物・石油資源開発法2002。
- ・ 1994年の民主化後の鉱業政策改革の成果。

### ・ 鉱物・石油資源開発法2002 (The Mineral and Petroleum Resources Development Act 2002)

公布年月日：2004年5月1日

原則：

a. 鉱物・石油資源は国家の保護管理下

全ての鉱物の試掘、探鉱及び採掘の権利は、国家に帰属し、これら権利の取得等の申請者は、政府への直接申請

b. 鉱業権保有者は、鉱山が立地する地域社会のみならず、鉱山の従業員が従業員が所属する地域社会に対しても、社会・経済的開発に貢献すべき

対象 鉱種：鉱物一般

### ・ 鉱業権登記法(Mining Titles Regulation Act)

鉱物・石油資源開発法の規定に基づく鉱業所有権の証明

所有権証明に関する正確な情報の確保

### ・ 貴金属法(The Precious Metal Act)

対象鉱種：金、白金族金属、並びにこれらを含む鉱石

目的：下流部門での雇用機会の創出を促進させ、貴金属の高付加価値化を促進

**【環境規制】**

試掘や採掘プロジェクトの計画と実施に係る、社会・経済・環境要素を集約することで、持続可能な開発というコンセプトを、採掘と試掘事業に調和させることを求めている。

- ・水規制
- ・廃棄物の管理
- ・騒音規制
- ・大気質の管理
- ・有害廃棄物の処分について、など

## 【税制】

南アフリカの税制は、多種多様な税金が設定され、制度変更が頻発するため、外国人投資家の混乱を招きやすい。

### ・法人税 (Corporate Tax)

30% ( ~ 2007年3月まで )

特徴：金採掘企業とそれ以外の企業との区別

金以外の採掘企業：基本税 ( 総所得に対して ) + STC ( Secondary Tax on Companies ) ( 順配当利益額に対して )

金採掘企業：STCの免除の措置を受けた場合。

金採掘所得に課税される税率 =  $45 - 22.5 / \text{利益率}$

金採掘以外所得に課税される税率 = 38%

若しくは

STCの免除の措置を受けない場合。

金採掘所得に課税される税率 =  $35 - 17.5 / \text{利益率}$

金採掘以外所得に課税される税率 = 30%

### ・ロイヤルティ税

MPRD法により、鉱業権が国の管理下におかれ、担当大臣が認可したさまざまな形式の権利保有者に対し、「規定された国家へのロイヤルティ」の支払いを規定。

2003年3月：「鉱物及び石油に関するロイヤルティ法案」( Mineral and Petroleum Royalty Bill ) の草案公表

多くの批判：課税率の高さ、売上課税方式

2006年10月：修正案が発表

金、PGMなどの税率の引き下げ、売上課税方式

### ・その他

目的区分制限、所得税控除、資本支出控除、試掘控除、環境基金、ダイヤモンド輸出関税、個人所得税、居住者・非居住者の別、付加価値税など。

## 南アフリカ

- 1 . 概要
- 2 . 鉱業政策
- 3 . 鉱業を取り巻く環境

## タンザニア

- 1 . 概要
- 2 . 鉱業政策

### 3. 鉱業を取り巻く環境

#### 【Black Economic Empowerment政策】

アパルトヘイトは、アフリカン、インド人及びその他の有色人種を、国の経済活動への参入から組織的に排斥していた。

#### 【Black Economic Empowerment政策】

目的：「Black Economic Empowerment(BEE)」とは、統合化され、首尾一貫した社会・経済開発プロセスである。そのプロセスは、南アフリカの経済的構造改革に直接貢献するものであって、国家経済を経営、所有、支配する黒人数を大幅に増大させ、同時に所得格差を減少させる役割を果たすものである。」

#### 基本原則：

BEEは、広範囲に底辺層まで拡大する。

BEEは、包括的なプロセスである。

BEEは、優れた統治と連携する。

BEEは、経済成長政策の一端を担う。

鉱業はアパルトヘイト制度下時代以来の白人の経済支配を象徴する産業とみなされてきた。

鉱業におけるBEE政策を推進するため、国、産業界及びその他のステークホルダーの共通の認識、目的、義務などが作成されている。

【**鉱業分野におけるBEE憲章 (Broad-Based Socio-Economic Empowerment Charter for the South African Mining Industry)**】

目的：

南アフリカ全国民に対する、鉱物資源に対する平等なアクセスの奨励  
女性を含む歴史的被不利益者が、鉱業を始めとする資源産業への参入、  
並びに国の鉱物資源開発からの利益を獲得するための機会の拡大

歴史的被不利益者への権利付与のための、既存職能基盤の活用、普及  
共同体への、歴史的被不利益者の職能基盤の拡大

鉱山地区共同体、及び労働者を供給する地域に対する、雇用促進、及び  
社会・経済的福祉事業の促進

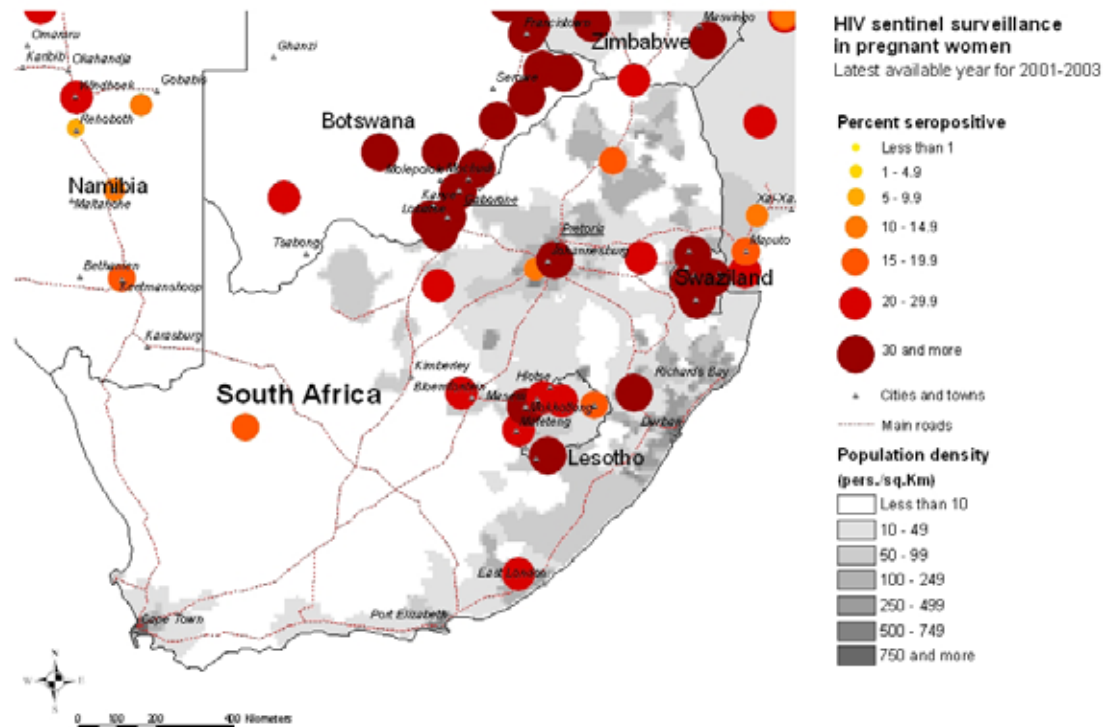
南アフリカ鉱産物の高付加価値化の促進



### 【HIV / AIDS問題】

HIV・AIDS問題による国内生産コストの上昇は、国際的な競争力の低下と、外国為替の不足に繋がる。地元の生産性低下や、ビジネス・サプライ・チェーンに及ぼす影響もまた、対外直接投資の減少を招くといったような、大きなリスク要因にもなる。

|      |        |        |
|------|--------|--------|
|      | 2003 年 | 2005 年 |
| 推定人数 | 530 万人 | 550 万人 |



出典：UNAID

## 南アフリカ

- 1 . 概要
- 2 . 鉱業政策
- 3 . 鉱業を取り巻く環境

## タンザニア

- 1 . 概要
- 2 . 鉱業政策

# タンザニア

# 1. 概要

## 【歴史】

- 1881年～1919年までドイツの植民地
- 1919年 サンジバル島がイギリスの保護領
- 1961年 大陸側がタンガニーカとして独立
- 1964年 サンジバルが独立
- 1964年 タンガニーカとザンジバルの合併でタンザニア連合共和国

## 【政治】

**政治制度**: 共和制

**大統領**: ジャカヤ・ムリシヨ・キクウェテ

**主な政策**: 成長と貧困削減のための新規5年計画の国家戦略

- ・成長と貧困削減
- ・生活の質と社会福祉の改善
- ・良好な運営・管理と説明義務

**人 口**: 3,676万人 (2005年概算。)

**宗 教**: イスラム教(約40%)、キリスト教(約40%)、伝統宗教(約20%)

## 【成長率とGDPシェア】

- ・鉱業、採石に関わる成長率は、近年、15%前後を推移。
- ・GDPシェアは、3%前後で推移。

## 【経済】

### 鉱業部門の主要経済指標

|                  | 1995  | 1996  | 1997  | 1998  | 1999  | 2000  | 2001   | 2002  | 2003  | 2004  | 2005  |
|------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|
| GDPシェア<br>(%)    | 1.4   | 1.5   | 1.7   | 2.0   | 2.1   | 2.3   | 2.5    | 2.7   | 3.0   | 3.2   | 3.5   |
| 部門成長率<br>(%)     | 11.7  | 9.6   | 17.8  | 17.8  | 9.1   | 13.9  | 13.5   | 15.0  | 17.0  | 15.4  | 15.7  |
| 外貨収入シェア<br>(%)   | 0.07  | 0.07  | 0.07  | 0.04  | 13.5  | 26.9  | 38.9   | 42.5  | 48.0  | 46.1  | 42.9  |
| 鉱産物売上高<br>(US\$) | 44.88 | 55.85 | 51.08 | 26.37 | 73.26 | 178.2 | 302.23 | 383.8 | 548.3 | 674.9 | 711.3 |
| FDI<br>(百万US\$)  | 0.417 | 0.468 | 0.521 | 0.579 | 0.817 | 1.3   | 1.4    | n.a   | n.a   | 2.5   | 2.5   |
| 雇用人口<br>(百万人)    | 0.5   | 0.55  | 0.65  | 0.65  | 0.7   | 0.75  | 0.8    | 0.85  | 0.95  | 1.1   | 1.1   |

## 【鉱業生産量】

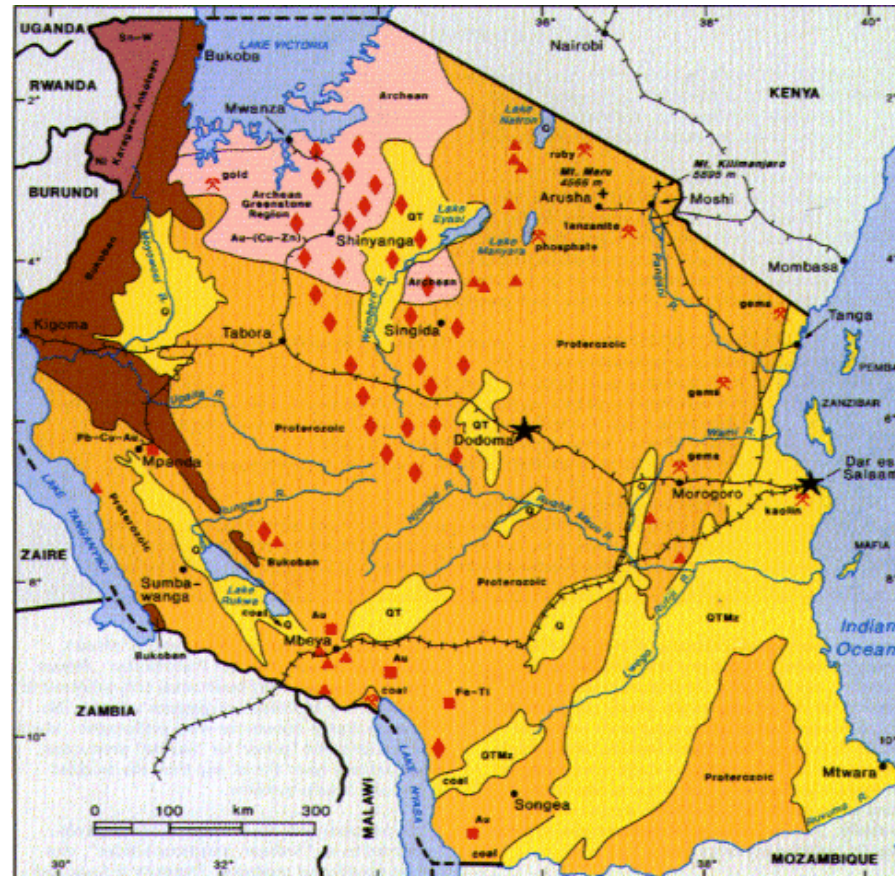
金は、タンザニアで最も重要な鉱産物。

アフリカ諸国内では、その生産量は、南アフリカ、ガーナに次ぐ第3の生産量である

|           |            | 1997          | 1998          | 1999          | 2000           | 2001           | 2002           | 2003           | 2004           | 2005           |
|-----------|------------|---------------|---------------|---------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 金         | 生産量 (千oz)  | -             | -             | 48            | 388            | 1,012          | 1,147          | 1,410          | 1,494          | 1,517          |
|           | 生産額 (US\$) | -             | -             | 13,108        | 114,364        | 282,845        | 362,828        | 509,831        | 602,318        | 639,229        |
| 銀         | 生産量 (千oz)  | -             | -             | 3             | 45             | 268            | 340            | 377            | 427            | 401            |
|           | 生産額 (US\$) | -             | -             | 16            | 220            | 1,159          | 1,539          | 1,794          | 2,876          | 1,590          |
| 銅         | 生産量 (千oz)  | -             | -             | -             | -              | 6,984          | 9,309          | 8,191          | 136,613        | 8,072          |
|           | 生産額 (US\$) | -             | -             | -             | -              | 5,005          | 6,537          | 6,017          | 12,178         | 11,637         |
| ダイヤモンド    | 生産量 (千oz)  | 116           | 90            | 208           | 285            | 189            | 152            | 207            | 286            | 190            |
|           | 生産額 (US\$) | 16,100        | 10,200        | 17,600        | 28,700         | 17,700         | 13,000         | 22,015         | 28,986         | 23,908         |
| タンザナイト    | グレードA (gm) | -             | -             | -             | 15,469         | 10,345         | 5,559          | 4,616          | 38,469         | 8,709          |
|           | グレードB (gm) | -             | -             | -             | 52,744         | 94,129         | 61,692         | 62,311         | 792            | 49,195         |
|           | グレードC (gm) | -             | -             | -             | 31,086         | 133,360        | 162,346        | 220,025        | 157,549        | 224,111        |
|           | 生産量計 (gm)  | -             | -             | -             | 99,299         | 237,834        | 229,597        | 286,952        | 196,810        | 282,015        |
|           | 生産額 (US\$) | -             | -             | -             | 173            | 1,460          | 3,249          | 3,249          | 5,988          | 16,526         |
| その他       | 生産量 (千oz)  | -             | -             | -             | -              | -              | -              | -              | -              | -              |
|           | 生産額 (US\$) | -             | -             | -             | -              | -              | -              | -              | -              | -              |
| <b>合計</b> | 生産額 (US\$) | <b>16,100</b> | <b>10,200</b> | <b>30,724</b> | <b>143,458</b> | <b>308,171</b> | <b>387,154</b> | <b>542,908</b> | <b>652,347</b> | <b>692,891</b> |

## 【鉱物資源ポテンシャル】

鉱物資源は、貴金属、ベースメタル、貴石まで多岐にわたっており、また、錫、タングステン、ウラン、石炭、石灰、石膏、カオリン鉱物、マグネサイト、燐、グラファイト、藍晶石、コロンダム、緑柱石、雲母、パーミキュライト、海泡石、ベントナイト、滑石なども賦存する。



METALLOGENIC MAP OF TANZANIA

- |   |   |
|---|---|
| <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">QT</span> Quaternary, Tertiary & Quaternary basins, evaporites, authigenic minerals, coal, local hydrothermal systems. | <span style="color: red;">▲</span> Carbonatites (phosphate, rare earths, niobium) |
| <span style="color: red;">◆</span> Kimberlite & diamond provinces   | <span style="color: red;">✕</span> Major mines, as indicated                      |
| <span style="color: red;">■</span> Other mineralized area, as indicated   |   |

## 南アフリカ

- 1 . 概要
- 2 . 鉱業政策
- 3 . 鉱業を取り巻く環境

## タンザニア

- 1 . 概要
- 2 . 鉱業政策



## 2. 鉱業政策

### 【1997年Mineral Policy】

市場原理に基づく民間資本による鉱物資源の探鉱、開発の促進を柱に掲げている。

- 総体的、分野別の政府の政策のフレームワークを適応するための方針設定
- 鉱業分野に関係する立法、規制、財政案件の勧告
- ロイヤルティ、年間収入、試掘権、ライセンスによる収入の確保
- 鉱業活動の監視
- 鉱業活動の促進を目的として地質技術データの収集と管理
- 小規模鉱山に対する優遇措置
- 鉱業活動に対する管理と検査
- 鉱物に対する研究.

### 【1998年新鉱業法(Mining Act)】

- ・ 陸地の他に、海底及び大陸棚にまで適用を拡張
- ・ 適用される鉱物資源は全てタンザニア共和国の所有、管理

- ・ 鉱業権を取引する権利
- ・ 鉱業と鉱産物取引に関する過去の法令の簡素化及び整理統合
- ・ 過去の大臣指令権限の廃止、保有鉱業権の安全性を確保し、及び大臣の意思決定において、助言権限を有する鉱業諮問委員会制の導入
- ・ 透明性の確保、向上
- ・ ライセンス発行プロセスにおける、公正、合理性、非差別性の確保
- ・ 環境の管理

**【税制】**

タンザニアにおける税法は、Tanzania Revenue Authority (TRA:タンザニア歳入局)が所管。1997年の財政法、1997年の付加価値法、1998年鉱業法(ロイヤルティ料)等が適用。

- 法人税(法人の純所得の30%)
- 個人所得税(18.5% ~ 30%)
- 付加価値税(20%(国内販売の場合))
- ロイヤルティ料(ダイヤモンドと貴石 = 5%、他の鉱物 = 3%)
- 国際貿易税(生産開始後1年以降。資本財及び鉱山供給品の輸入に対して課税上限が5%)
- 地方税(開発税、資産税、サービス税、ビジネス・ライセンス等)
- 職業教育訓練税(6%)、等

## 【その他】

- 財政制度(国益と投資家の利害とのバランス)
- 法的枠組み(新たな発見に関する情報の秘蔵や、投機目的、納税対策のための探鉱権の取得などを抑止)
- 機構制度の確立
- 金融サービス(小規模鉱山事業者等への便宜等)
- 鉱業部門のサポートサービスと施設(技術移転、生産性向上、鉱業部門の成長と発展)
- 存続可能なインフラの形成と維持()
- 正式な市場・マーケティングシステムの確立(ローカル市場、輸出市場の開発など)
- 国の経済への鉱業の統合(鉱産物付加価値化の投資促進、関連ダウンストリーム産業の促進など)
- 人材の開発(技能と先端技術の効果的な利用)
- 鉱業開発の環境的・社会的持続可能性(動植物及び自然環境の保護と、社会的、経済的な開発の必要性とのバランス)
- 小規模鉱山の環境管理
- 鉱業における人間の健康と安全の確保
- 鉱業における女性と児童に関する諸問題への取り組み(鉱業による利益の公平な配分、女性と児童を、鉱業によるネガティブな影響からの保護)
- 地域社会の鉱業への参加・関与への強化